

骨髓バンク 2003年5月 会報23号

会報発行：骨髓バンクを支援するいばらきの会 <http://www.marlow.or.jp/ibaraki>

発行責任者：牛島英二 編集：伊井義人・山崎揚久

<事務局> 〒311-1415 茨城県鹿島郡旭村造谷605くるみ屋内

TEL：090 - 8306 - 7111/FAX：0291 - 37 - 1425/E-mail：yamazaki@kurumiya.com

平成14年度県内ドナー登録会総括 年間400名超の大台達成!!

今年度登録会計画の最終日に、県内過去最高記録という逆転満塁サヨナラホームランが出て、有終の美を飾ることができました。また、今年度登録会実績は皆さんの大変なご尽力のお陰により、昨年度の170名を大きく上回る**404名**の方々に登録していただくことができました。

これも偏に薬務課ならびに各保健所職員の皆さん、担当された市町村職員の方々、血液センターの関係者の方々、そしていばらきの会の皆さん方のご努力、ご尽力の賜物です。関係されたすべての方々に心から感謝と御礼を申し上げます。

こうした成果は全国で移植を待つ多くの患者さんの希望の灯火となることを確信しています。ですがこれは単なる通過点の一つであると考えます。当県の目標登録数に対する達成率は全国でも最下位レベルを未だ脱していません。登録者数の大幅増加に向けた更なる注力が求められているのが現状であり、これからも一歩ずつ着実に前進していかねばなりません。

こうした国民の生命に直結する重要な事業を、我々ボランティア団体が担うことには大いに疑問を抱かざるを得ませんが、国と地方行政のみでこうした事業が行われるようになるまで、我々が歯を食いしばって頑張るしかありません。しかし一方では我々のこうした努力が患者さんの救命に直結することは我々の大いに喜びとするところでもあります。

さあ、皆さん。当会のモットーでもある「気負わず、あせらず、できることから、楽しく」で今年も頑張りましょう！皆さんの各登録会への積極的なご参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。

会長 牛島英二

茨城県の現状等

(平成14年度各登録会の実績は次ページに掲載)

	平成15年3月末 登録者数	平成14年3月末 登録者数	増加数	増加率	備考
全 国	168,413	152,339	16,074	10.6%	
茨 城 県	2,827	2,326	501 (601)	21.5%	()は実増加数
全国における割合	1.7%	1.5%	3.1%		
登録会での登録者数			404		
登録会が占める割合			80.6% (67.2%)		()は実増加数 に対する割合

茨城県の登録者数はまだまだ低い状況(ワースト6位前後)ではありますが、平成14年度の増加率は全国10.6%増に対し茨城県21.5%増と、全国の2倍の増加率を記録するとともに、県内ドナー登録会での登録者数が404名と前年度の2.4倍となりました。

この登録会での数字は、登録抹消者もいるため単純には比較できませんが、県内増加数501名に対し80.6%を占めます。実増加数に対しては3分の2の67.2%になります。このことは、県内における登録者増加にドナー登録会が大変有効であることがわかります。この1年の皆さまの活躍に感謝・感謝。

ドナー登録者30万人をめざして！

平成14年度県内ドナー登録会・イベント等の結果

回数	開催日			イベント・会場名	担当保健所	地区普及 報委員	説明員および参加者 (保健所職員除く)	登録者 数
	月	日	曜日					
1	6	11	火	東海村役場	ひたちなか	中津川	牛島、岩瀬、伊井	7
2		26	水	北浦町中央公民館	銚田	山崎(揚)	牛島、中津川、伊井、安藤	3
3	7	29	月	総和町役場	古河	鈴木	岩瀬	7
4		30	火	下妻市役所	水海道	鈴木	牛島、岩瀬、萩原	15
5	8	7	水	大宮町役場	大宮	中津川	牛島	8
6		21	水	取手市役所・取手市医師会病院	龍ヶ崎	牛島	伊井、取手支部	12
7		26	月	土浦市役所	土浦	山崎(揚)	牛島、伊井、萩原、取手支部	19
8		26	月	ひたちなか市役所	ひたちなか	中津川		20
9		29	木	青少年センター	日立	中津川	岩瀬、瀧、山崎(晃)	6
10	9	8	日	つくば献血ルーム(まつりつくば)	つくば	伊井	牛島、鈴木、岩瀬、高校生グループ	24
11	10	24	木	農林水産技術会事務所	つくば	伊井	山崎(揚)、中津川	26
12		31	木	鹿嶋市役所	潮来	牛島	安藤、宮内	19
13	11	26	火	下館市役所	下館	鈴木	山崎、萩原	9
14	12	3	火	石下町総合福祉センター	水海道	伊井	牛島、山崎、萩原	15
15		26	木	茨城県庁	水戸	山崎(揚)	牛島、山崎(晃)、鈴木、伊井、川井、佐藤(恵)、宮内	33
16	1	7	火	高萩市役所	日立	中津川	山崎(晃)、川井、細谷夫婦、佐藤(恵)	28
17		29	水	猿島町役場	古河	鈴木	佐藤(恵)、細谷夫妻	7
18	2	5	水	友部町役場	水戸	山崎	山崎(晃)、川井	18
19		12	水	守谷市役所	龍ヶ崎	牛島	山崎(揚)、伊井、貫井	18
20		18	火	石岡市役所	土浦	山崎(揚)	川井、石岡JC	29
21		27	木	那珂町中央公民館	大宮	中津川	細谷(栄)、佐藤(恵)	12
22	3	13	木	産業技術総合研究所	つくば	伊井	牛島、山崎(晃)、川井	15
23		24	月	玉造町役場	銚田	山崎(揚)	川井、細谷夫婦、山崎(晃)	7
24		27	木	関城町役場	下館	鈴木	山崎(揚)、萩原、細谷夫妻、佐藤(ち)、西田(とちぎの会)	9
25		27	木	波崎町役場	潮来	牛島	安藤、宮内	38
合 計								404

回数	開催日			イベント名等	会 場	参 加 者	贈呈品・ 募金額等
	月	日	曜日				
1	4	13	金	イエローシート贈呈式	ボンベルタ伊勢甚日立店	瀧	テレビデオ
2	8	24	土	イエローシートPRキャンペーン ペンシルバルーンチャリティー募金	ボンベルタ伊勢甚日立店	牛島、瀧、伊井、桐木	21,575円
3	10	12 13	土 日	「県民祭り」ペンシルバルーンチャリ ティー募金	笠間芸術の森公園	牛島、瀧、山崎夫妻、川井夫妻、萩原、伊井親子、鈴木	51,390円
4	10	26	土	石岡 ふるさとフェスタ2002ペンシル バルーンチャリティー募金	石岡小学校体育館	山崎(揚)、鈴木、川井夫妻、伊井親子、萩原	42,828円
5	11	17	日	「いのちのあさがお」上映会	ふれあいの里石岡ひまわり館	山崎(揚)、伊井、萩原、川井	20,422円
6	12	10	火	(株)金馬車からの寄付金贈呈	茨城県庁	山崎夫妻	300,000円
7	12	12	木	こども病院へのクリスマスプレゼント	県立こども病院	山崎夫妻、伊井、萩原、和田親子	
8	12	18	水	伊勢甚労働組合からの寄付	いばらきの会事務局	山崎(揚)	100,000円
9	2	11	火	イエローシート還元商品贈呈式&PR 活動	ボンベルタ伊勢甚日立店	瀧、中津川、伊井、川井、井手	11,570円
10	3	23 29 30	日 土 日	「2003パラグライディングワールドカップ 茨城」ペンシルバルーンチャリティー 募金	八郷町役場	牛島、瀧、山崎夫妻、川井、細谷夫妻、萩原、佐藤(恵)、伊井親子、植村	60,638円

参加された皆さま、大変お疲れさまでした。

ドナー登録者30万人をめざして！

2/12 守谷市役所登録会報告

参加者：竜ヶ崎保健所 石井係長、高橋係長
守谷市保健センター 新島係長
いばらきの会 牛島、山崎、伊井、貫井

当日朝のチラシ配布は2ヶ所に別れて配布しました。市保健センターの新島さんには早朝から立ち会っていただき、終日いろいろとご配慮いただきました。献血者数の予測は200人規模ということで、登録者予定数も40名を見込んで新記録樹立を目論んでいましたが、ささやき作戦の効果もあまり現れず、登録者数18名(献血者数139名)と目標の半分にも届きませんでした。

献血者の構成では近くのアサヒビール守谷工場従業員の方がかなりの数を占めたものの、会社のバスで集団でお見えになり、そそくさと会場を後にされたため、この方々にほとんど登録していただけなかったのが敗因？でした。次回はアサヒビールさんにも事前広報とご配慮のお願いをすることが是非必要と感じました。

今回のトピックスは説明員業務を竜ヶ崎保健所石井さんにほとんど一人で担当していただいたことです。当会の説明員不足が見込まれたため、事前に石井さんをお願いして受付と説明員担当で保健所から2名のご参加をご了解いただいたものです。石井さんは昨年4月の研修会と8月の取手登録会に参加されており、実に落ち着いた雰囲気に対応されていました。終日の説明員業務やセンターへの検体搬送など大変お疲れ様でした。

また今回私自身県内初のDVDセット(本体+液晶モニター)を利用してのビデオ上映を実施しました。これは財団事務局原さんのご尽力で短縮版ビデオCDが完成し、その初お目見えの日でもありました。これまでは正規版13分のCDのみであったため短縮版ビデオを常時使用し、なかなか出番がありませんでしたが、今後はDVDプレーヤーの便利さを考えれば毎回使用していきたいと考えております。(牛島英二)



初お目見えのDVDセット(威力抜群)

2/18 石岡市役所登録会報告

雪が降りそうな寒空の中、市役所ロビーでの登録会が開催されました。役所関係でのいつもの登録会では出勤時にチラシ配布を行うのですが、ISOの兼合い(チラシがゴミになるかもしれない?)で事前広報と献血者への呼びかけになりました。

頼りになったのは地元の石岡青年会議所(JC)がイベントなど積極的に骨髄バンク活動にご協力していただいている経緯があり、石岡JCだけで13名もの予約があり、会場でも登録の手伝いをしていただきました。朝から順調に途切れる様子もなく受付35名。登録者は29名でした。献血者も石岡JC効果で、前回同場所43名の2倍にあたる88名。骨髄バンク登録を目的に来られた方々が目立ちました。

参加者は土浦保健所、長山さん含め2名。いばらきの会から川井さん、山崎(揚)の参加でした。参加された皆さんお疲れ様でした。そして石岡JCの皆さんに感謝です。ありがとうございました。(山崎揚久)

2/27 那珂町中央公民館登録会報告

去る2月27日、那珂町中央公民館にて登録会が行われました。この日は、説明員研修会を受講された細谷さんと佐藤(恵)さんの実地研修も兼ねた登録会でしたが、結果として登録者数12名、献血者数89名という数字でした。

また大宮保健所衛生課の青木さんが、3月いっぱい定年退職されるという状況の中、私自身、結果の残せない登録会にはしたくないという思いでしたが、まずまずの結果となり一安心です。当日参加された方々、大変お疲れ様でした。また青木さんにおかれましては、長い間のお勤め大変お疲れ様でした。今後機会がありましたら、ぜひともバンク活動にはまって(?)下さいませよう、お願い申し上げます。

(中津川智彦)

ドナー登録者30万人をめざして！

3/13 産業技術総合研究所登録会報告

3月13日、筑波研究学園都市に位置する産業技術総合研究所で登録会が行われました。つくばにある研究所では今年度2機関目です。広大な敷地にいくつもの研究所が点在するため、朝のPR活動はほとんど不可能に近い状況でした。当日は天気も良くなりかなりの出足を期待したのですが、結果は登録者15名、



採血中のドクター

献血者は52名でした。密かに新記録を目論んでいましたが献血者数との比が28.8%であることを考えると、まずまずの結果ではないでしょうか。

この日の最大の収穫は問診医師自らが空き時間を縫って登録して下さったことです。白衣を着たドクターが、これも白衣を着た血液センターの採血担当者前で、注射針を刺されているのがとても印象的でした。ドクター自ら登録して下さったことは、骨髄バンクにとって強い味方になることでしょう。財団から送っていただいた「Video - CD」をパソコンで流しっぱなしにしていたのが効いたのででしょうか。

参加者は牛島さん、山崎晃子さん、川井さん、伊井、つくば保健所からは田崎係長でした。皆さん本当にお疲れさまでした。
(伊井義人)

3/24 玉造町役場登録会報告

霞ヶ浦に面した、大変自然豊かな庁舎での登録会でした。献血に来場される方々もまばらで、登録していただけるか少々不安になりましたが、最後の最後で駆け込み登録が多くこられ、結局7名の方々に登録していただきました。

献血者は48名と少々少なめ。参加者は銚田保健所2名、いばらきの会から、川井さん、細谷さん夫妻、山崎揚久、晃子の5名でした。参加された皆様大変お疲れ様でした。
(山崎揚久)

3/27 関城町役場登録会報告

3月27日(木)、関城町役場において献血並行登録会が行われました。町の広報による周知が功を奏してか、午前中で登録者9名というなかなかのペースで、午後の数字の伸びにも期待をしました。しかし、強風が吹きはじめたせいか、午後は献血の出足にもぶり、登録者はありませんでした。

結果的に、献血受付63名、骨髄バンクドナー登録者9名でした。参加者は、下館保健所から3名、栃木の地区普及広報委員 西田則子さん、いばらきの会から山崎(揚)さん、鈴木さん、萩原さん、細谷さんご一家、佐藤(ち)でした。皆さま大変お疲れさまでした。
(佐藤ちい子)

3/27 波崎町役場登録会報告 (県内最高記録更新!!)

皆さん、ついにやりました。県内過去最高の38名を記録しました。(過去最高は33名)正直なところ、二ヶヶ達成が目標でしたが、町役場職員の方々(特に野球部のメンバー)ならびに商工会議所有志の方々が大きめに登録にお越しいただき、正に望外の大量登録を記録することができました。

当日は保健所の藤崎さん、当会から安藤さん、当日研修&即日実地研修の宮内さんが説明員を務めていただきましたが、午前中2時間足らずで29名もの方に登録していただき、押し寄せる登録希望者のため一時はもうパニック状態で、てんてこ舞いでした。(いやー、大変だったなーもう。)

午前終了時点で既に当日準備した採血管25組が底をつき、急遽潮来保健所より予備の9組を搬送してもらいましたが、午後の登録予定数がさらに10名以上との情報により、一時は34名を越えたらお断りしようとの悲観的な判断に傾きかけましたが、窮すれば通ず、利根川を挟んだ隣県となり町の銚子市役所(直線距離でわずか3Km先)で当日登録会を同時開催していることに思い当たりました。

早速全国協議会の鈴木さんに電話して銚子会場の担当者・遠山さんの携帯を教えもらい、すぐに電話して事情を説明し採血管と採血針のセットを20組融通してもらうことにし、直ちに車で受取りに向かいました。結果としてお借りした20組の内、使用したのは4組でしたがお借りしていなければ34名止まりだったわけですから、これはもう銚子&千葉血液センターサマサマであります。当日お力添えをいただいた遠山さんには心から御礼申し上げます。
(牛島英二)

ドナー登録者30万人をめざして!

札幌雪まつり雪像作りツアー

行って来ました雪像作り

今年もまた1/31～2/3、札幌雪まつりの雪像作成に参加してきました。
東京・千葉・茨城・釧路から総勢16名、茨城からは、伊井・小林・瀧の3名の参加です。小林文史は視覚障害があるにもかかわらずその腕っ節をフルに発揮しママダンブで雪運び担当。伊井氏は当会の作業員！マロー博士の細かな部分担当で、今年は爪までつけてしまいました。皆様にお見せできないのがとても残念です。来年は是非皆様も参加してみませんか！？

二日目の夜は北海道協議会のメンバーと総勢30名程で懇親会があり、各会それぞれの活動アイデア交換会となりました。えっ？瀧は何をしていたかって？雑用係です。来年、皆様もいい汗かきに行きませんか！？(瀧 公恵)

(瀧さんも小林さんをリードしながら一生懸命作ってましたよ。雑用係なんてウソ。頑張り屋さんです。とってもとっても楽しい4日間でした。・・・by 伊井)



見事な江戸城
(写真提供:佐野さん@札幌)



茨城から参加の3人(マロー博士の前で)



マロー博士を囲んで



夜のマロー博士
(写真提供:佐野さん@札幌)

新会員 紹介コーナー

前号に続いての「新会員紹介コーナー」です。今回ご紹介する方々は、新会員といってもすでに多くの登録会などに参加されています。では、細谷栄一さん、みさ紀さんご夫妻と佐藤恵子さんをご紹介します！

『今年から佐藤恵子さんと一緒にいばらきの会に参加させていただくことになりました細谷栄一と妻のみさ紀です。子供は二人で、悠一郎(4歳)と拓未(2歳)です。』

みさ紀は三年ほど前に慢性骨髄性白血病を発病し、昨年5月バンクのドナーさんから骨髄の提供を受けることが出来ました。佐藤恵子さんとは病気がわかって始めて入院したときのルームメイトです。妻は現在月に一度外来で診てもらっていますが、至って順調です。私は昨年8月にドナーになることが出来ました。患者さんは韓国の方だそうです。今後微力ながらお手伝いさせていただきますのでよろしくお願い致します。』.....細谷栄一

『簡単に自己紹介させていただきます。私は、現役AA(再生不良性貧血)患者です。体調も非常に落ち着いてきていて、今年から念願でありましたいばらきの会に(ゆっくりとしたペースですが)、同期(?)の細谷さんご夫婦と一緒に参加させていただいています。どうぞよろしくお願い致します。』

ちなみに、私の趣味は旅行と食べることです。今後、どこかの活動で一緒した際には、どうぞ”イチオシの美味しいもの”を教えてください!!』.....佐藤恵子

とっても明るく朗らかな方々です。皆さんよろしくね。

ドナー登録者30万人をめざして！

説明員養成研修会

2月11日に、事務局(くるみ屋)においてドナー登録会説明員養成研修会が行われました。

年々増加する登録会に対応するため、毎年、研修会が開催されておりますが、今回、佐藤(恵)さん、細谷(栄)さん、川合さんの3名が受講されました。講師は私(中津川)が行いましたが、内容として登録会時に必要な説明業務のノウハウの説明でした。参加された皆さんにおきましては、みな真剣に受講されており、現在に至っては実地研修も終了し、すでに全員認定されております。今後、皆さんのご活躍を期待しております。



ロールプレイングでの研修風景



中津川講師(中央)の説明を真剣に聞く3人

(中津川智彦)

研修会終了後、山崎夫妻、伊井を交えて会報発送準備及び懇親会を実施しました。

ボンベルタ伊勢甚日立店「イエローレシートキャンペーン」贈呈式&PR募金

2月12日、ボンベルタ伊勢甚日立店でイエローレシートキャンペーンの贈呈式がありました。贈呈品は12月恒例のこども病院でのクリスマスプレゼントにということで「冬柄のフェイスタオル」をいただきました。イエローレシートを「骨髄バンクを支援するいばらきの会」へ入れてくださった日立市民の皆さまに感謝・感謝です。ありがとうございました。

代表で中津川さんが贈呈を受けた後、PR活動とバルーン募金を行いました。場所が3Fの奥まったところにあり、人通りがほとんどないところで、最初の頃は作ったバルーンもほとんどはけず、募金箱もお寂しい状態でした。お昼過ぎ、伊勢甚の梶田さんがB1のイエローレシートボックスの近くでもバルーン募金をやりましようと言ってくださいました。そして、梶田さん、キティちゃんとともに地下食品売り場へいざ出陣。そこは3



中津川さんからお礼の言葉



中津川さんからお礼の言葉

階と違って人がいっぱいです。あっという間に子ども達の列。応援を呼ぼうにも連絡をするヒマさえなし。そのうち、応援部隊も到着し、いつの間にか地下1階がキャンペーンの場所と化してしまったよう。募金はお陰様で11,570円と大台を突破いたしました。

途中、井手議員も多忙な中、応援に駆けつけてくださり、当会のスタッフジャンパーを着て一緒にPR活動をしていただきました。ありがとうございました。参加者は瀧さん、中津川さん、川井さん、佐藤恵子さん、井手さん、伊井でした。皆さん大変お疲れさまでした。(伊井義人)

現在、県内各地のジャスコでもイエローレシートキャンペーンに参加しています。毎月11日には、我が「いばらきの会」のBOXへイエローレシートを投函しましょう。

日立さくら祭りPRイベント

4月6日、日立市で行われた日立さくら祭り(日立青年会議所(JC)主催)において、日立JCさんのご好意によりペンシルバルーン募金での参加をさせていただきました。参加者は牛島さん、中津川さん、瀧さん、川井さん、佐藤(恵)です。桜の方は、(ちよっぴり)残念ながらまだ二分咲きといったところでした。

日立JCさんの大好評の餅つきのお隣で、桜を仰ぎながら和気あいあいのほのぼのチームワークで、各々得意のバルーン作りに励みました。子供たちが、出来たてホヤホヤのバルーンを手を、笑顔で桜の下を走って行く様子はとても嬉しいものでした。日立JCの皆さんも、絶え間なくチラシを配ってくださったり、パンチのきいた声でPRして下さっていました。チャンスがありましたら来年も是非参加したいです!

そして、こういったイベントの場では牛島会長、伊井さんのオハコの”おんぶキティ”。今回は中津川さんの出番です!キティちゃんを背負う中津川さんの姿は最高にイケテました!(笑)

(佐藤恵子)

ドナー登録者30万人をめざして!

平成15年度登録会予定 (5/9現在)

回数	月	日	曜日	場所	地区普及及広報委員	回数	月	日	曜日	場所	地区普及及広報委員
1	4	21	月	下館合同庁舎	山崎	14	9	16	火	ジョイフル本田	細谷
2		30	水	原子力研究所東海事業所	中津川	15		18	木	ホームジョイ本田	牛島
3	5	8	木	竜ヶ崎市役所	牛島	16	10	2	木	水海道市民センター	鈴木
4		27	火	常陸太田市役所	細谷	17		8	水	とりせん	鈴木
5	6	2	月	国土地理院	伊井	18			未定	茨城県庁(県民まつり)	山崎
6		12	木	県立医療大学	細谷	19		11	火	十王町役場	中津川
7	7	17	月	鉾田町役場	山崎	20		25	火	真壁町役場	細谷
8		31	木	神栖町保健センター	牛島	21	12		未定		
9	8	8	金	水戸市役所	山崎	22	1	7	水	国土技術政策総合研究所	伊井
10		11	月	日立市役所	中津川	23		19	月	岩井市児童福祉センター	鈴木
11		18	月	牛久市保健センター	伊井	24		22	木	山方町中央公民館	中津川
12		26	火	ひたちなか市役所	中津川	25	2	2	月	境町役場	鈴木
13	9	7	日	つくば献血ルーム(つくば祭り)	伊井	26	3		未定		

この予定は、変更される場合があります。

登録会速報 (H15.4~)

4/21(月) 下館合同庁舎

登録者 4名 (献血 47名)

参加者：山崎、鈴木、萩原、川井、細谷夫妻

30(水) 原子力研究所東海事業所

登録者 39名 (献血 143名)またまた記録更新!

参加者：中津川、江橋、青木、佐藤(恵)、川井、細谷夫妻、谷津、牛島

5/8(木) 竜ヶ崎市役所

登録者 10名 (献血 86名)

参加者：牛島、小菅、鈴木

総会及びイベントのお知らせ

平成15年度総会

日時：5月24日(土) 午後4時頃から集合
 場所：旅館くるみ屋
 内容：総会、バルーン講習、懇親会(夕食)
 参加費：宿泊料金(2食付)5,000円
 総会のみでも参加可能(無料)
 懇親会(夕食)までの参加料金2,000円

皆さんの参加をお待ちしております。

03年度キリンフェスティバル

日時：5月18日(日) 10:00~16:00
 当日参加時間： 9:30~16:30
 場所：キリンビール取手工場
 取手市桑原188-1
 内容：ペンシルバルーン募金&骨髄バンクPR
 駐車場：イベント参加者と言えば入構可能
 (詳細は事務局へお問い合わせ下さい。)
 数万人規模が来場するイベントですので是非
 ふるってご参加ください!!!

ドナー登録者30万人をめざして!

骨髄バンクのボランティアを応援してください

骨髄バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髄バンクの普及啓発をボランティアで行っています。

活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なお、ご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義:00110-3-127575

加入者名義:骨髄バンクを支援するいばらきの会

事務局より

事務局から御協力をお願い!

平成15年度もすでにスタートしております。今年度も年間26回の登録会が予定されており、登録会当日の説明員ならびにチラシ配布などの要員をそれぞれ確保する必要があります。

開催日はほとんど平日のため、本業をお持ちの方は個人休暇をお取りいただくなどが必要となりますが、それぞれの登録会を有意義なものとするためには会員の皆さんのお力添えが不可欠です。皆様のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

お住まいのお近くの会場への参加をご希望される方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

また、皆様方のお住まいになっている各市町村や企業などでのイベントがありましたらお知らせください。骨髄バンクのPRに役立てたいと考えております。ご協力お願い致します。

年度年会費納入のお願い

皆様からの会費は大切な運動資金です。有効に活用致します。また善意のご寄付もよろしくお願いいたします。年会費 一口 2,000円 何口でも

ご寄付をありがとうございました

(2003年2月1日～2003年4月30日現在) (順不同、敬称は略させていただきます。)

寄付: 2/18後藤カツ子3,000円・2/20桐木久子10,000円・4/21中津川智彦3,000円

お寄せいただいたご寄付のうち、会費未納の会員からは会費(年2,000円)を差し引いて掲載させていただきました。

日本骨髄バンク骨髄提供希望者(ドナー)登録者数:168,413人(県内2,827人)

骨髄移植希望者(患者数):2,070人(県内50人)

バンクを通じての移植例数:4,752例(県内移植数83例、県内採取数73例)

(2003年3月末現在)

編集後記

昨年この会報編集を担当させていただいてから早1年が過ぎました。でもまだまだ納得のいく会報はできません。結局この1年間での発行は目標(6回)に届かず5回でした。m(_ _)m 反省点ばかりですが、今年は迅速・読み易さを目標に頑張りたいと思います。(伊井)

特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会

骨髄バンクのお問い合わせは 0120-892-106、office@marrow.or.jp、http://www.marrow.or.jp まで

患者電話相談 白血病フリーダイヤル 0120-81-5929

毎週土曜日 10:00～16:00 *毎月第2・第4土曜日は血液専門医もご相談をうかがいます

(財)骨髄移植推進財団 ホームページ http://www.jmdp.or.jp

ドナー登録についてのご質問・お問い合わせは

財団フリーダイヤル 0120-445-445 または ドナーズネット http://donorsnet.net まで

ドナー登録者30万人をめざして!